



Hello, Hong Kong!

宮崎縣香港事務所通信
2025年3月 vol.19



食品関係のキャンペーンラッシュ！

日本料理店での宮崎フェア かんしょ・水産物が人気！

2月から約2ヶ月間、日本料理店「鵜舞 UMAI」「木戸」2店舗で宮崎フェアが開催されました。10月に鵜舞の関係者が宮崎へ来県し産地を視察。宮崎牛や水産物、佐土原ナス、冷凍やきいも、焼酎などがフェアメニューに採用されています。お客さんからの評判も良いようで、複数の食材がフェア終了後も継続採用されることになっています。



みやざきフェアのメニュー

Italian Tomato Hong Kong 完熟きんかん・日向夏ケーキ

香港のケーキチェーン店ITALIAN TOMATO Hong Kong 全30店舗にて、本県産完熟きんかん及び日向夏を使ったケーキが販売されました。ITALIAN TOMATO のSNSではケーキのPRに加え「きんかんは皮ごと食べられる」「日向夏は果肉と白皮を一緒に食べる」ことなども情報発信されています。

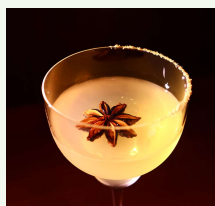


ITALIAN TOMATO SNSでの情報発信

宮崎Shochu Mixup 2025 香港にも参加店舗あり！

200を超える日本国内のバーや飲食店が参加した宮崎Shochu Mixup 2025。3月1日から2週間、宮崎焼酎をカクテルスタイルで楽しむ機会を提供するこのイベントに、ここ香港からも1店舗参加していただきました。

九龍半島随一の繁華街、尖沙咀にある「BUTLER Whisky Bar Hong Kong」では4種類のカクテルが登場。そのうち春霞 Harugasumi は芋焼酎をベースに金柑の甘く爽やかな酸味にピリリとカルダモンのスパイスが効いた春らしい一杯。宮崎より少し早い香港の春に、彩りを添えていました。



宮崎焼酎で作られたカクテル（左が春霞 Harugasumi）

マカオのIR施設で 宮崎牛と日本酒

マカオの統合型リゾート施設にある日本料理店「江戸」3店舗において、宮崎牛と日本酒のキャンペーンが行われました。これは香港農林水産物・食品輸出支援プラットフォーム（構成団体：在香港日本国総領事館、JETRO香港、JD00D0香港）がマカオ市場における日本産食品の輸出拡大や、輸出関係者の人的交流を目的として実施したもので、当事務所でも情報や資料の提供などでサポート。

3月14日に City of Dreams 店で行われた日本・マカオ双方の食品輸出入関係者の交流会では、宮崎牛などについて、説明を行いました。



キャンペーンのポップ



宮崎からいっしょい

きんかん生産者のみなさん

2月13日に宮崎からきんかん生産者、JA担当者などが来港されました。香港内スーパーマーケットの視察や販売関係者との意見交換に加え、香港内で流通しているきんかんの食べ比べも実施。

香港ではきんかんをまるごと食べることが浸透しつつある一方、産地間競争も激しくなっています。生産者からは「他産地のきんかんの食べ比べは初めてで参考になった」「本県産は鹿児島県産に押されており、販売やプロモーションの差を感じた」などの意見があげられました。



きんかん試食会



香港では本県産に加え、鹿児島県産、静岡県産、中国産が販売

宮崎大学インターン生

当事務所としては初となる宮崎からのインターン生を受け入れました。宮崎大学地域資源創成学部2年生が2名、約2週間の日程で香港に滞在。

香港のスーパーマーケットでの店頭プロモーションに参加したり、小売店における青果物の販売状況を確認したり。世界中から人やモノが集まる香港のダイナミックな社会を肌で感じられたことでしょう。

3月10日には、香港恒生大学で学生向けに宮崎の観光地や食についてプレゼンテーション。あわせて日向夏の試食会を行いました。この企画では、恒生大学で日本語を学ぶ学生さんが宮大生の日本語を広東語に通訳。お互いの交流と実践につながりました。



スーパーでの店頭プロモーション



香港恒生大学でのプレゼンテーション



総領事館レセプション

各地の日本国総領事館では、天皇誕生日にあわせて祝賀レセプションが行われ、現地に駐在する各国大使や要人の方々が招待されます。

当事務所では、香港・広州の両総領事館のレセプションにおいてブースを出展し、PRを行いました。

香港でのレセプションは、アイランドシャングリ・ラ ホテルで開催され、香港の政府関係者、各国総領事館関係者、ビジネス関係者など約500名が参加。当県ブースでは、宮崎牛の鉄板焼き、完熟きんかんとたまごを提供し、ブースには長い行列ができました。試食された方からは「とても美味しかった」「毎年楽しみにしている」などの感想をいただきました。



宮崎県ブースには長蛇の列



飲茶で一息

今回はMiguel(宮前)から。今月末で2年間の任期が終わりとしています。ようやく日本に帰れるという気持ちと香港が名残惜しい気持ちとが鴛鴦茶(ユンヨンチャ)のように入り混じっています。ちなみに鴛鴦茶とは香港発祥のコーヒーと紅茶をMixした飲み物。

香港での思い出はたくさんありますが、中でも茶餐廳(チャーチャンテン)とハイキングがMiguelのお気に入りです。

茶餐廳とは喫茶店と食堂が合体した香港独特の飲食店で、おいしい西洋風の料理を気軽に安く食べることができます。

また、香港は高層ビルが立ち並ぶ大都市というイメージが強いと思いますが、香港の4分の3は山や離島など自然が豊かな地域。交通網も発達しているため、半日程度で気軽にハイキングが楽しめます。

私はいつか必ず家族旅行で帰ってくる予定! 皆さんも旅行で香港 いかがでしょうか?



ハイカロリーだがやみつきになる料理



カオルーンピークにて